

スケジュールについて

【これまでの流れ】

令和6年5月	・第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会開催（5／22（水）） : 改定主旨、WG 設置について決定（WG メンバーは委員の中から会長を含む5名を選出）
7月	・第1回 WG 開催（7／4（木）） : プランの振り返り、次期プランの方向性及び改定検討内容の概要説明 ・広瀬川での活動団体に対するアンケート調査を実施
8月	・広瀬川に対する市民意識調査（アンケート調査）を実施
9月	・第2回 WG 開催（9／5（木）） : 基本理念・基本目標の確認、推進体制・重点事業認定の基本的な考え方について検討
10月	・第3回 WG 開催（10／31（木）） : 施策の方向について検討、骨子（案）作成に向けた検討
11月	・第47回広瀬川創生プラン策定推進協議会開催（11／28（木）） : 「広瀬川創生プラン 2025-2034」骨子（案）提示
令和7年1月	・第4回 WG 開催（1／29（水）） : 第47回協議会での意見を踏まえた「広瀬川創生プラン 2025-2034」中間案の検討
3月	・第48回協議会開催（3／27（木）） : 「広瀬川創生プラン 2025-2034」中間案提示

【今後の流れ】

令和7年 4～5月	・仙台市議会（都市整備建設委員会）へ中間案を報告、パブリックコメント募集
6月	・仙台市議会（都市整備建設委員会）へパブリックコメントの結果を報告 ・パブリックコメントの結果を公表
7月	・第49回協議会開催 : パブリックコメント結果報告、次期プラン策定、R7 重点事業認定 ・新プランを仙台市ホームページで公表

令和6年度重点事業の評価及び 取組事業の報告について

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

1.重点事業認定制度について

広瀬川創生プランに基づく取組事業のうち重点的に取組む事業を重点事業として本協議会で毎年度認定している。・・・プラン冊子 p.40

重点事業認定の基本的な考え方

●多様な主体が参画できること

市民・NPO・行政・企業などの多様な主体が、
お互いを尊重しつつ力を合わせて協働できるもの

●多くの市民が関わることができること

多くの市民が気軽にかつ自発的に参加することができるようなもの

●あらゆる方面への波及効果が高いこと

世代・地域・立場などを超えて、取組みの成果が幅広く波及するもの

●ソフト中心の取り組みであること

川づくりの中でも、広瀬川の自然環境等を活かしたソフト中心のもの

アイラブ 広瀬川
広瀬川創生プラン

[illegible]

【重点事業1】 広瀬川1万人プロジェクト

■ 成果目標

参加者数 約2,200人程度
(春：800人、秋：1,400人)

■ 評価

参加者数は2,554人（春：880人、秋：1,674人）となり、目標を達成することができた。また、秋の一斉清掃では、その様子が「2024あしたのみどりキャンペーン」特集記事（河北新報、10月30日）に掲載された。 ※参考資料5 参照

《太白大橋会場（秋の一斉清掃）の様子》



■ 来年度に向けて

今年度も年2回の清掃活動が行われ、その様子が「2024あしたのみどりキャンペーン」特集記事として新聞に掲載され、市民・企業・行政が連携する取組みとして紹介された。今後も様々なエリアにおいて市民が広く参加できる本活動に対して、仙台市も共に取組み、広瀬川の清流を保全する活動を引き続き支援する。

2.令和6年度重点事業について

■重点事業2 「広瀬川自然体験学習」（アイラブ広瀬川プロジェクト）

事業概要	インストラクターの指導のもと小学3～6年生を対象に川の生き物探しやカヌー体験等を中心としたイベントを実施
実施主体	仙台市百年の杜推進課（協力：広瀬川市民会議）
成果目標	80%以上の参加者に満足していただく
実施日・会場	令和6年9月16日（月・祝） 大橋上流側※（西公園南側の広瀬川）

※令和2年度からニッカウヰスキー(株)仙台工場の敷地に隣接する新川で開催していたイベントを、令和6年度は大橋付近で開催

【重点事業2】 アイラブ広瀬川プロジェクト(広瀬川自然体験学習)

■ 成果目標

80%以上の参加者に
満足していただく

■ 評価

参加者17人にアンケートを
実施し、結果、100%の参加
者から『とても満足』『満
足』との高評価が得られた。

«捕まえた水生生物を観察する様子»



«カヌー体験の様子»



■ 来年度に向けて

アンケートでは『思ったより大きい蟹がいて驚きました』や『カヌーに乗って色々な景色を見て、オールの漕ぎ方も学びました』などの感想と共に、『とても満足』『満足』との高評価をいただいた。今後も広瀬川の魅力を再認識していただけるような取組みを継続していく。

3.令和6年度取組事業について

令和6年度取組事業（参考資料3参照）	件数
取組事業 総数	76件（内、実施件数69件）

主な取組事業の報告

- ・ 広瀬川の水上フットパス・ウィーク事業
（取組事業名：“せんだいセントラルパーク構想”の一環として実施）
- ・ 広瀬川界限ぶらり散歩
- ・ 広瀬川フォーラム 清流保全条例制定50年、これからどうする広瀬川

令和6年度主な取組事業の報告について

■名称：広瀬川の水上フットパス・ウィーク事業

（取組事業名：“せんだいセントラルパーク構想”の一環として実施）

■実施主体：特定非営利活動法人都市デザインワークス

■実施期間：令和6年5月29日（水）～5月31日（金）

■実施場所：大橋下流側（仙臺緑彩館正面の広瀬川）

■内容：広瀬川の河川空間に仮設の浮栈橋を設置し、市民や観光客が交流する場として活用する。



令和6年度主な取組事業の報告について

■名称：広瀬川界隈ぶらり散歩

■実施主体：片平市民センター、仙台市百年の杜推進課

■内容：市民センターで養成した広瀬川ボランティアガイド「広瀬川をゆっくり歩く会」の案内で、広瀬川を中心に地域をめぐり、魅力を伝える講座を開催する。

■今年度の実施内容：

「花壇・大手町コース」

・開催日：令和6年5月18日（土） 地下鉄国際センター駅集合／市民センター解散

【見所】国際センター、仙臺緑彩館、大橋・広瀬川、キリシタン慰霊碑、銭形不動尊

・開催日：令和6年10月5日（土） 片平公園臥竜梅前集合／仙臺緑彩館解散

【見所】日本野球の聖地モニュメント、臥竜梅、魯迅公園、銭形不動尊、大橋・広瀬川、キリシタン慰霊碑、国際センター、仙臺緑彩館

「米ヶ袋コース」

・開催日：令和6年6月15日（土） 片平公園臥竜前集合／市民センター解散

【見所】小川記念園、東北大学（正門・保存樹木・魯迅の碑・旧制二高記念碑）、鹿の子清水跡、本多記念館、縛り地藏尊、広瀬川、霊屋橋

・開催日：令和6年10月26日（土） 片平公園臥竜前集合／市民センター解散

【見所】小川記念園、東北大学（正門・保存樹木・魯迅の碑・旧制二高記念碑）、鹿の子清水跡、本多記念館、縛り地藏尊、広瀬川、霊屋橋



令和6年度主な取組事業の報告について

- **名称**：広瀬川フォーラム 清流保全条例制定50年、これからどうする広瀬川
- **開催日**：令和7年1月19日（日） ■ **場所**：仙台市市民活動サポートセンター
- **主催**：広瀬川市民会議
- **共催**：特定非営利活動法人水・環境ネット東北、特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会
特定非営利活動法人都市デザインワークス ■ **後援**：仙台市
- **内容**：広瀬川清流保全条例制定50年を機に今後の広瀬川を展望する議論する場として、
パネルディスカッションや参加者との意見交換を実施する。



4.来年度(令和7年度)の重点事業・取組事業について

来年度（令和7年度）の重点事業・取組事業については、プラン改定後に認定・更新を行う予定。

また、重点事業については、今回のプラン改定で見直しを行った「重点事業認定の基本的な考え方」を基に、認定方法も含め協議会で検討を行い、認定を行う。

なお、現時点での令和7年度取組事業（案）は以下のとおり。

■令和7年度取組事業(案)・・・参考資料4	件数
取組事業 総数	77件
内、新規事業数	3件

広瀬川魅力創生サポーターについて

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

第48回広瀬川創生プラン策定推進協議会

1. 広瀬川魅力創生サポーター認定制度について

■ 広瀬川の自然環境の保全や賑わいの創出に貢献している活動団体に対して「広瀬川魅力創生サポーター」として認定する制度を平成31年4月1日に創設した。…参考資料2

広瀬川グリーンサポーター



： 広瀬川創生プランの取組事業（※1）に延べ10人以上従事

※1： 申請の前年度～当該年度に開催されたもの

【認定までの流れ】

活動実施

グリーン
申請

審査

グリーン
認定

【本市の支援】

仙台市
ホームページ
で活動を紹介

広瀬川ゴールドサポーター



グリーンサポーターの認定期間中に次のいずれかの活動に従事

✓「広瀬川1万人プロジェクト」の清掃活動の

会場事務局（又は補助）を3年以上担当

✓広瀬川創生プランの重点事業の主催団体（又は補助）として

2回以上（※2）活動

※2： うち、1回は重点事業以外の事業（多くの市民が参加

できて広瀬川の保全や賑わいづくりに貢献する取組）でも可

【認定までの流れ】

グリーン
認定

活動実施

ゴールド
申請

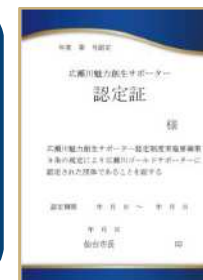
協議会の
意見聴取
・ 審査

ゴールド
認定

【本市の支援】

仙台市
ホームページ
で活動を紹介

認定証
を交付



2. 広瀬川魅力創生サポーター認定団体について

広瀬川グリーンサポーター（認定団体：8団体）※五十音順



- NTTコムウェア（株）地域事業本部東日本支店
- （株）開成エンジニアリング
- 大和リース株式会社仙台支社
- 東鉄工業（株）東北支店
- ニッカウヰスキー（株）仙台工場
- 【新規認定】（特非）広瀬川の清流を守る会
- 【更新】（株）フジタ 東北支店
- （公財）みやぎ・環境とくらし・ネットワーク水部会

広瀬川ゴールドサポーター（認定団体：4団体）※五十音順



- 【更新】（株）N J S 仙台事務所
- （株）建設技術研究所東北支社
- （特非）都市デザインワークス
- （株）深松組

3. 広瀬川グリーンサポーターの新規認定について

■ **団体名**：特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会

（主な活動内容：市民、行政関係者と共に清流保全活動を推進し、
広瀬川の自然、歴史、文化を守りながら後世に伝える）



■ **代表者**：代表理事 日下 均 様

■ **グリーンサポーター認定期間**：令和6年10月23日から令和9年3月31日まで

■ **活動実績**：**広瀬川清掃**（広瀬橋地区（郡山堰からJR鉄橋までの河川敷両岸）延長約800m
区間の清掃活動を実施、同会で実施する取組事業の1つ）

【活動の様子】



4.広瀬川グリーンサポーターの更新について

- **団体名**：株式会社フジタ 東北支店（主な事業：建設工事の請負、企画、設計、監理 等）
- **代表者**：執行役員支店長 瀧浦 猛朗 様
- **グリーンサポーター認定期間**：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで
- **活動実績**：**広瀬川1万人プロジェクト 第34回広瀬川流域一斉清掃**
（大橋左岸会場の清掃活動に参加）
第36回広瀬川1万人プロジェクト 河川・海岸一斉清掃
（大橋左岸会場で清掃活動に参加）
- **グリーンサポーター認定期間（更新後）**： 令和7年4月1日から令和9年3月31日まで



【活動の様子】



5. 広瀬川ゴールドサポーターの更新について

■ 団体名：株式会社N J S 仙台事務所

(主な事業内容：水と環境に関するコンサルティングとDX&カスタマーサービス)

■ 代表者：所長 新井山 幹樹 様

■ ゴールドサポーター認定期間：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

■ 活動実績：広瀬川1万人プロジェクト 第32回広瀬川流域一斉清掃 (大橋左岸会場事務局として活動)

広瀬川1万人プロジェクト 第34回広瀬川流域一斉清掃 (大橋左岸会場事務局として活動)

第36回広瀬川1万人プロジェクト 河川・海岸一斉清掃 (大橋左岸会場事務局として活動)

■ ゴールドサポーター認定期間 (更新後)：令和7年4月1日から令和9年3月31日まで



【活動の様子】



6.その他

平成31年4月に創設された広瀬川魅力創生サポーター認定制度の見直しについて、今後検討（ワーキンググループ設置も含む）を行う。

【参考】 検討を予定している見直しの内容

- ✓広瀬川での清掃活動に加え、除草活動に参加した団体も認定できるように認定基準を広げる
- ✓その他、認定団体のメリット向上につながるような見直し など